

市制施行40周年 市議会の変遷

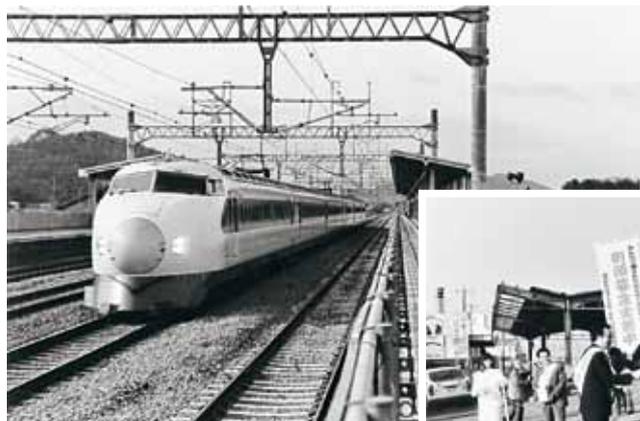
東広島市は、昭和49年に市制を施行して以来、今年で40周年になり、市議会も40年の時を重ねました。この間、議員定数は、36名から、平成の合併を経て、現在32名へと推移しました。懐かしい写真を紹介しながら、市議会の40年を振り返ります。



昭和50年 議員控室



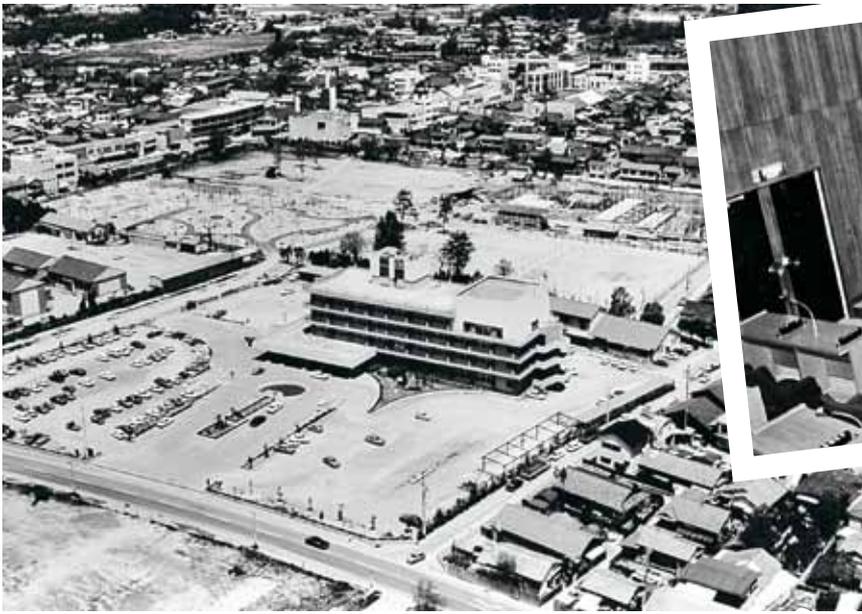
昭和53年 全員協議会



昭和60年 新幹線駅設置のため
街頭募金を行う市議会議員



平成17年 合併により43名となった本会議



昭和49年 周辺を低層住宅に囲まれた旧市役所



昭和56年 本会議場

日本一住みよい
まちに向けて、
議会も取り組ん
でいます。



平成25年 新庁舎完成



平成25年 新しくなった本会議場

議員定数推移

昭和49年	36名
昭和56年	32名
昭和62年	30名
平成17年	43名
平成19年	32名
平成27年	30名(予定)